

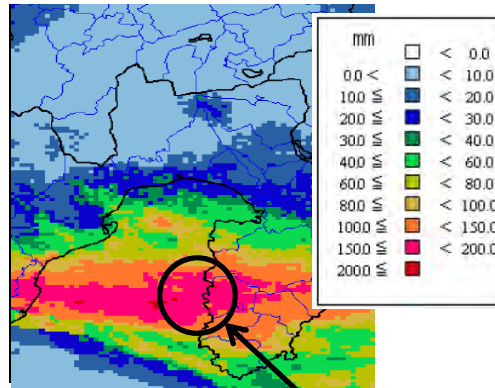
平成25年7月17日～18日の大雨に伴う災害に対する
西伊豆町への緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)の
活動について(速報)

平成25年7月26日
国土交通省 中部地方整備局

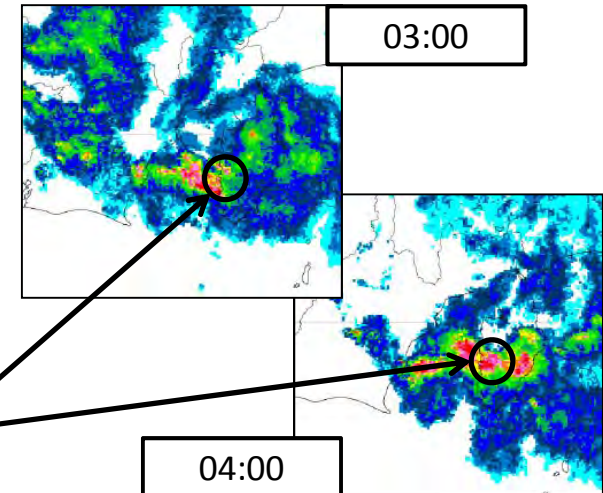
■ 平成25年7月18日未明の降雨の状況

日本海にある低気圧に向かって、暖かく湿った空気が流れ込んだ影響で、17日夜には静岡県中部南を中心に激しい雨が降った。
静岡県伊豆では18日未明から朝にかけて、1時間に稲取で78.0ミリ、土肥で60.5ミリの非常に激しい雨を観測した。

17日16時～18日10時の積算雨量(解析雨量)



気象レーダー画像(降水強度)18日



西伊豆町

04:00

※気象レーダー画像: 静岡地方気象台提供
※被災写真: 西伊豆町災害対策本部提供

■ 賀茂郡西伊豆町の被害状況 (7月18日未明時点)

今回の降雨により西伊豆町では^{たご}田子地区、^{うぐす}宇久須地区、^{あらしり}安良里地区での被害が甚大であり、居住区域でも被害が発生した。特に安良里地区では床上浸水63件、床下浸水102件の被害が発生した。
また、町内を通過する国道136号でも各所で浸水被害や土砂流出が発生し、一時通行止めになるなどの被害が発生した。



国道136号での浸水被害
宇久須地区



国道136号での土砂流出
宇久須地区



居住地域での土砂流出状況
宇久須地区



河川被害状況
安良里地区浜川

平成25年 西伊豆町豪雨災害支援について

(中部地方整備局)

緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)による支援活動の概要

7月18日未明 西伊豆町豪雨災害発生

7/18

西伊豆町長からリエゾンの派遣要請

沼津河川国道事務所よりリエゾン2名派遣(18日17:50派遣)

7/19

砂防担当職員による上空(ヘリ)からの緊急調査(9:00~)

- ◆ヘリ調査(被災状況調査班:中部地整2名派遣。他、静岡県1名)
- ◆西伊豆町役場災害対策本部へ衛星回線(ku-sat)を用いたヘリ画像のリアルタイム配信を実施(情報通信班3名派遣)

西伊豆町長へ調査結果を報告(19日16:00)

7/20

西伊豆町長から被害概況調査の要請

- ◆リエゾンを20日から21日にかけて派遣し、地上からの被災概況調査を実施し、町長へ報告(2日間で延べ5名派遣)

7/21

7/21

西伊豆町長から被害状況調査・応急対策の要請

- ◆被災状況調査班、応急対策班、リエゾン班、計23名を派遣(23日13:00派遣)

- ①被災箇所(道路・河川等)の調査(災害申請用調査・測量等)
 - ◆被災状況調査班 沼津河川国道13名

- ②路面清掃(町道5路線、5.3km)
 - ◆応急対策班(路面清掃車、散水車等) 静岡国道8名
 - ◆リエゾン班 沼津河川国道2名

西伊豆町長へ調査結果を報告(24日17:00)

7/23

7/24

7/25

- ◆応急対策班(路面清掃車、散水車等)活動継続、14:20活動終了
- ◆リエゾン班 17:00活動終了

西伊豆町長へ路面清掃結果を報告(25日14:00)

→ 派遣期間:7/18~7/25 派遣人員:延べ53名



■ リエゾン(現地情報連絡員)の派遣

今回の被害に対して、中部地方整備局は7月18日 17時50分に西伊豆町災害対策本部にリエゾンを派遣。2名体制で情報収集をはじめ、支援メニューの提示等リエゾン活動を行いました。



本部会議に出席して情報収集



町長をはじめとする幹部と調整



本部でのマスコミ対応の状況

現地情報連絡員(通称:リエゾン※)について

※リエゾン(liaison):フランス語で「組織間の連絡、連携」

現地情報連絡員の目的

「災害時の情報共有による迅速かつ的確な初動体制の実施」「国土交通省の行う支援の適切な実施」に資することを目的として、中部地方整備局又は各事務所から市町村の災害対策本部等に現地情報連絡員を派遣します。

防災ヘリによる緊急調査

中部地方整備局は、上流域の被災状況調査(概況)のため、中部地方整備局が保有する防災ヘリ(まんなか号)を7月19日に西伊豆町に派遣、上空からの調査を実施しました。
天然ダムを形成するような大規模な崩落は確認されませんでした。

○調査概要

防災ヘリ:まんなか号(名古屋空港常置)

07:10 名古屋空港離陸

07:55 静岡ヘリポート着

08:56 静岡ヘリポート離陸・調査開始

※この間、西伊豆町役場で衛星を利用したリアルタイム配信を実施

10:43 静岡ヘリポート着陸・調査終了

○搭乗者:中部地方整備局職員 2名
静岡県職員 1名

緊急調査結果報告

当日の16時00分より西伊豆町災害対策本部にて、防災ヘリの撮影映像を用いた報告会を開催。
実際に防災ヘリに搭乗し、調査した職員による説明を町長をはじめ役場幹部の方々に対し実施。
また、撮影した映像は町長に手渡し、参考資料として頂いた。



防災ヘリ(まんなか号)



可搬式衛星通信装置の設置



上空からの様子(西伊豆町内)



本部内でリアルタイム配信実施



町幹部へ調査報告会を実施



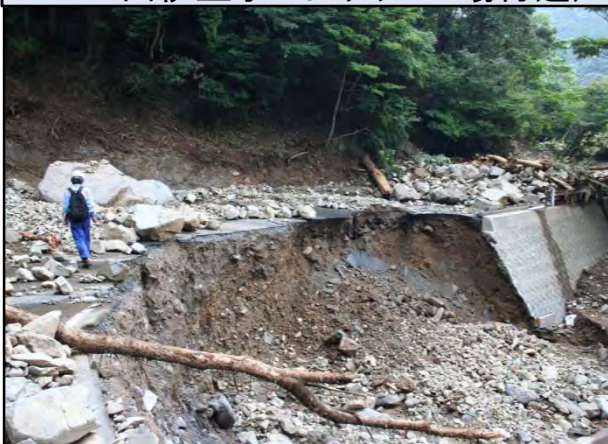
町長へ撮影資料の提出を実施

■ 地上からの被災概況調査

7月19日に実施した防災ヘリによる緊急調査(概況)を受けて、西伊豆町長からの要請で地上より被災概況調査を実施しました。

西伊豆町が管理する河川沿いにおいて、多くの被災箇所が確認されました。

7/20 ③(調査状況:
西伊豆オートキャンプ場付近)



7/21 ②(調査状況:仏沢流域)



7/21 ①(調査状況:浜川流域)



7/20 ①~④

7/21 ①~③

被災状況調査

西伊豆町が実施する災害申請に関する技術支援として、浜川流域において、現地測量等、被災状況調査を行いました。

派遣箇所：静岡県賀茂郡西伊豆町安良里地区

実施内容：河川、道路の被災状況調査(災害申請用調査・概算額算出等)

派遣人員：2班(13名)

派遣期間：平成25年7月23日～24日(2日間)

(調査状況：浜川流域①)



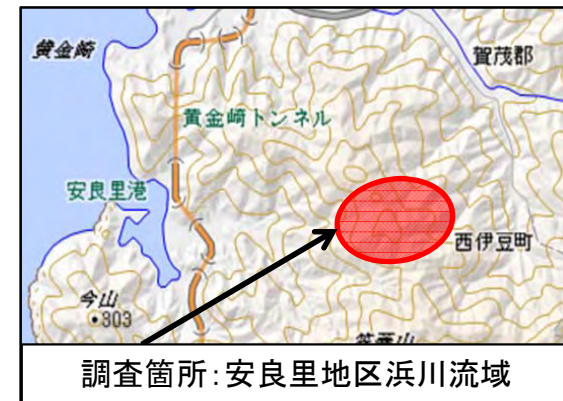
(調査状況：浜川流域③)



(調査状況：浜川流域②)



(調査状況：ライヤ川流域)



(調査報告書の提出)



■ 路面清掃作業

今回の豪雨により、道路面に流出した土砂等が乾燥し、空気中に粉じんが飛散するなど、住民の健康や交通安全の面からも対策が急務であるため、リエゾンを通じて、西伊豆町長より要請があり、中部地方整備局は路面清掃車、散水車、ダンプトラック(各1台)を7月24日より派遣し、5路線、5.3km、26,500m³の路面清掃を行いました。

派遣箇所: 静岡県賀茂郡西伊豆町内

派遣内容: 道路の路面清掃

派遣人員: 計8名(延べ10名)

派遣期間: 平成25年7月24日～25日(2日間)

路面清掃箇所

7月24日: 田子地区を実施 L= 3.7 km (3路線)

7月25日: 安良里地区を実施 L= 1.6 km (2路線)

【路面清掃状況】



【路面清掃位置図】



緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）の創設 ～全国レベルで培った専門知識を持つ職員を集中投入～

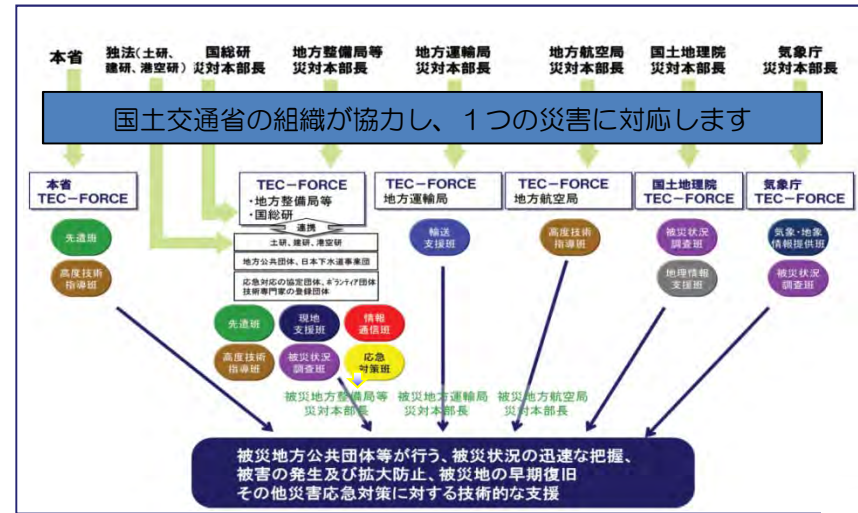
大規模災害が発生した場合に、被災状況の迅速な把握や社会基盤施設の早期復旧、二次災害の防止などの迅速な対応を実施することを目的として、平成20年5月に緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）を創設。

これまで国による緊急支援はその都度体制をとり対応していましたが、予め職員をTEC-FORCE隊員に任命することで、事前の派遣体制を整備し、迅速な活動展開が可能となりました。また隊員は全国で発生した災害での対応から、県単位の組織では得られない経験の蓄積が可能となりました。

被災地方公共団体等が行う災害応急対策に対する技術的な支援

- ①被災状況の迅速な把握
 - ・河川、道路、港湾、空港、都市、住宅、砂防、海岸等に関する被害状況の把握の支援
- ②被害の発生及び拡大の防止
 - ・河川・海岸・港湾施設からの氾濫・浸水や土砂災害等を防止する応急対策の支援
 - ・建築物の応急危険度判定、被災宅地危険度判定等の支援
- ③被災地の早期復旧
 - ・河川、道路、港湾、空港、都市、砂防、海岸等の早期復旧のための技術的助言
 - ・緊急物資輸送調整の支援

◆TEC-FORCEの構成◆



公共土木施設等の迅速な被災状況の把握(規模・概算被害額等含む)や、災害査定申請書類作成に係る技術的支援も行っています。

3

調査内容報告例

状況調査結果



被災状況調査結果とりまとめ

県内の派遣実績



平成21年 駿河湾沖地震
被災状況調査(伊豆市内)

16班 72名で実施(5日間)



平成22年 小山町豪雨被害
被災状況調査(小山町内)

6班 27名で実施(3日間)